

市長の窓

しげ のぶ
滋宣の



イラスト
小熊真二さん

ぼう ちゅう かん

あん ちゅう めい

“忙中閑あり暗中明あり”

その 28

ねぎ
～ 葱 ～

冬の野菜といえば大根、白菜、ホウレン草など挙げればきりがないほどたくさんありますが、能代といえばその代表格は「白神ネギ」です。

今の季節、なべ、温野菜、素焼きなどにして最も最高の味です。ちなみに私は、ネギの天ぷらとネギの甘煮が大好物です。

葱は古くは「葱」が一音なので女房ことばで「一文字」ともいいました。葱には二種類あって、葉鞘の白い部分を食べる「根深」には白神ネギや深谷ネギ、下仁田ネギなどが、緑の部分を食べる「葉葱」には九条ネギなどがよく知られています。最近は年中出回っていますが、畑で霜に打たれて甘みを増した葱は最高です。

味噌汁に葱をぶつ切りにして入れ、半煮え程度で食べる「根深汁」。池波正太郎の『剣客商売』に描かれていますので、ご存じの方も多いと思いますが、葱に体内を温める成分が含まれていることから、風邪をひかないといわれています。これから季節、風邪予防に良いのではないかでしょうか。

根深汁 海の香よりも 勾ひけり (滝 春一)

能代市長 齊藤 滋宣



11月18日、ニツ井中学校で行われた「第6回能代っ子中学生ふるさと会議」に出席しました。ふるさとの良さを発表する生徒たちに感動しました。